

松前の五つの基本政策

子育て・健康

笑顔で暮らせる健康づくり

2

妊娠・出産・子育て支援

不妊治療助成	240万円
妊婦への支援給付	1,809万円
出産世帯応援・奨学金返還支援	4,922万円
子ども医療費	1億7,733万円
紙おむつ購入助成	947万円
産後ケア	226万円

不妊に悩む夫婦などの経済的負担を軽減するため、不妊検査や医療に要する費用の一部を補助します。また、妊娠期の負担軽減を図るため、妊婦への給付や相談支援を行うほか、経済的理由で出産を諦めることがないよう出産世帯の奨学金などの返還費用を補助するなどして、出産世帯を支援（詳しくはP13）します。子ども医療費については18歳の年度末まで、紙おむつ購入助成については第1子からを対象とし、引き続き助成対象を拡大して実施します。他にも、産後うつを予防し、安心して子育てができる支援体制を整えるため、産後の母親と乳児のうち、心身の不調や育児不安のある人などを対象に、心身のケアや育児指導を無料で実施します。



第2子以降保育料無償化、保育士確保

認定こども園等保育給付	3億4,257万円
認可外保育施設保育料補助金	374万円
保育士確保	1,434万円

引き続き、第2子以降の保育料無償化を行うため、保育料相当額を認定こども園などに給付するとともに、認可外保育施設を利用している人にはその保育料を補助します。また、子どもを預けやすい環境を整備するため、保育士の確保を行います。

New

遺伝性難病の早期発見・治療

スクリーニング検査費補助	205万円
--------------	-------

出生後早期に検査を実施することで、遺伝性難病を発症前に発見し、早期治療につなげるため、「拡大新生児スクリーニング検査」の費用を補助します（詳しくはP13）。



マイナンバーカードの普及促進

マイナンバーカード事務郵便局委託	3,533万円
------------------	---------

町民サービスの利便性向上を図るため、マイナンバーカードの電子証明書の更新や申請手続きについて、役場窓口だけでなく、町内4カ所の郵便局でも受け付けできるようにします。



疾病予防、がん患者の負担軽減

带状疱疹予防接種	71万円
ウィッグなど購入費補助	39万円

高齢者の带状疱疹予防接種が新たに定期予防接種化されることに伴い、接種費用の一部を負担します（詳しくはP16）。また、がん患者の療養生活の質の維持・向上のため、外見の変化を補うためのウィッグなどの購入費用を補助します。



第5次松前町総合計画の中間見直しを行い、基本計画の一部を変更しました。

詳細はこちらから▶

財政課企画戦略係

☎ 985-4103



1

松前の五つの基本政策

安全・安心な生活環境づくり

防災・防犯

計画的な防災備蓄品の整備

避難所の備蓄品整備	185万円
指定福祉避難所の備蓄品整備	112万円

食料や物資などを購入し、災害発生時に避難者の生活の拠点となる避難所などに備蓄する分散備蓄を行います。また、指定福祉避難所へ追加で物資を配備することで、要配慮者の避難生活に備えます。

運転免許自主返納支援

運転免許自主返納支援	122万円
------------	-------

運転に不安がある高齢者が、運転免許を自主返納しやすい環境を整えるため、免許を自主返納する高齢者に公共交通機関の乗車券などを交付します。



令和7年度 特集 まちの取り組みとお金の使い道

町民の皆さんにとって、より住みやすい、快適なまちづくりのため、7年度の取り組みとお金の使い道を計画しました。まちづくりの五つの柱に沿って紹介します。

雨水対策による浸水被害軽減の推進

筒井地区雨水貯留施設整備	13億2,300万円
塩屋地区排水機場整備	4億8,000万円

排水機能を確保し、浸水被害を軽減するため、筒井地区の雨水貯留施設や塩屋地区の排水機場を整備します。

地域防災力の強化

消防詰所整備	821万円
小型動力ポンプ積載車などの更新	1,309万円
防災士養成	42万円

第2分団、第3分団、第5分団の消防詰所の建設に向けた準備を進め、消防団活動の拠点整備を行うほか、消防団設備の更新や地域での防災活動の中核となる防災士を養成するなど、地域防災力の強化に取り組みます。

防災・減災の促進

家具などの転倒防止対策	151万円
ブロック塀等安全対策	300万円

災害による被害を最小限に抑えるため、家具の固定器具などの購入・設置費用を補助します。また、倒壊の恐れがあるブロック塀の除却などを行う人に工事費を補助します（詳しくはP15）。



5

松前の五つの基本政策

快適で暮らしやすい
基盤づくり

環境整備・協働

4

松前の五つの基本政策

活力あふれる
にぎわいづくり

農水産業・観光



3

松前の五つの基本政策

豊かな心を育む
人づくり

教育・スポーツ

環境

防災性を高める住宅施策の推進

木造住宅耐震化促進事業 4,130 万円
住環境改善（空家の除去） 1,879 万円

木造住宅耐震化に要する費用や老朽化した危険な空き家を除却するための工事費を補助します(詳しくはP15)。

環境

魅力ある市街地の整備

松前駅前広場の整備 316 万円
北黒田海岸付近事業導入調査 2,000 万円

魅力ある市街地の整備を進めるため、まちの玄関口として伊予鉄道松前駅前広場整備を進めます。また、北黒田海岸付近の町有地の有効な利活用を進めるための調査を行います。

快適

交通網の充実

コミュニティバス運行支援 1,620 万円
地域公共交通活性化 1,658 万円

町内を巡回するコミュニティバスの運行費用を補助することで安定した運営を支援し、町民の皆さんの利便性向上を図ります。また、町内の公共交通空白地帯を埋める新たな公共交通の導入に向けた協議をするほか、伊予鉄道（株）が導入する環境配慮型郊外電車新型車両の購入支援を行います。

商工

中小企業振興プロジェクト

中小企業振興プロジェクト 922 万円

中小企業振興施策などの検討を行う中小企業振興審議会の開催を継続するほか、中小企業の事業成長を支援するサービスの提供を行います。

観光

にぎわいの創出

まさき町夏祭り運営支援補助金 800 万円
産業まつり委託 420 万円

まさき町夏祭りの運営支援を行い、にぎわいの創出に取り組みます。また、町内外に特産品や生産品のPRを行うことにより、産業を振興するため、季節ごとに工夫を凝らした「産業まつり」を年5回開催します。

観光

観光・物産の振興

観光団体育成 1,000 万円

（一社）愛媛まさき町観光物産協会の経営力の強化や実施事業の充実を図り、町の観光や物産を振興するため、同協会の運営や各種イベントなどで配布する観光パンフレット増刷に対して補助金を交付します。



New

生涯学習

子どもの居場所づくり

イベント委託・環境整備など 227 万円

各地区公民館にWi-Fi設備やeスポーツ資機材などを整備し、子どもと高齢者が交流できるイベントを開催します。

スポーツ

ホッケーの普及促進

ホッケー公園クラブハウス新築工事 2,500 万円
全日本中学生ホッケー選手権大会 250 万円

ホッケー場にクラブハウスを建設するほか、8月に「第55回全日本中学生女子ホッケー選手権大会」を開催するなど、ホッケーの聖地まさきを目指し、ホッケーの普及啓発と競技力向上を図ります。

生涯学習

文化センターの整備

文化センター中規模改修 9,251 万円

文化センターの中規模改修工事とその後の管理運営を一体的に実施し、当施設を地域交流とまちづくりの拠点としてリニューアルするため、令和8年度以降の運営者の選定を行います。また、音響・照明設備の修繕を行います。



New

学校教育

学校給食費無償化

学校給食費無償化 1 億 5,327 万円

保護者の経済的負担を軽減し、教育環境の充実と子育て支援を推進するため、小・中学校の給食費を無償化します。

学校教育

個別最適化されたICT教育の推進

タブレット端末の更新 1 億 5,917 万円
ネットワーク強化など委託 1,819 万円
学習支援アプリ・授業支援アプリ 314 万円

児童生徒に1台ずつ配備しているタブレット端末の更新やネットワークの強化を行うほか、学習支援アプリや授業支援アプリの活用を行います。

学校教育

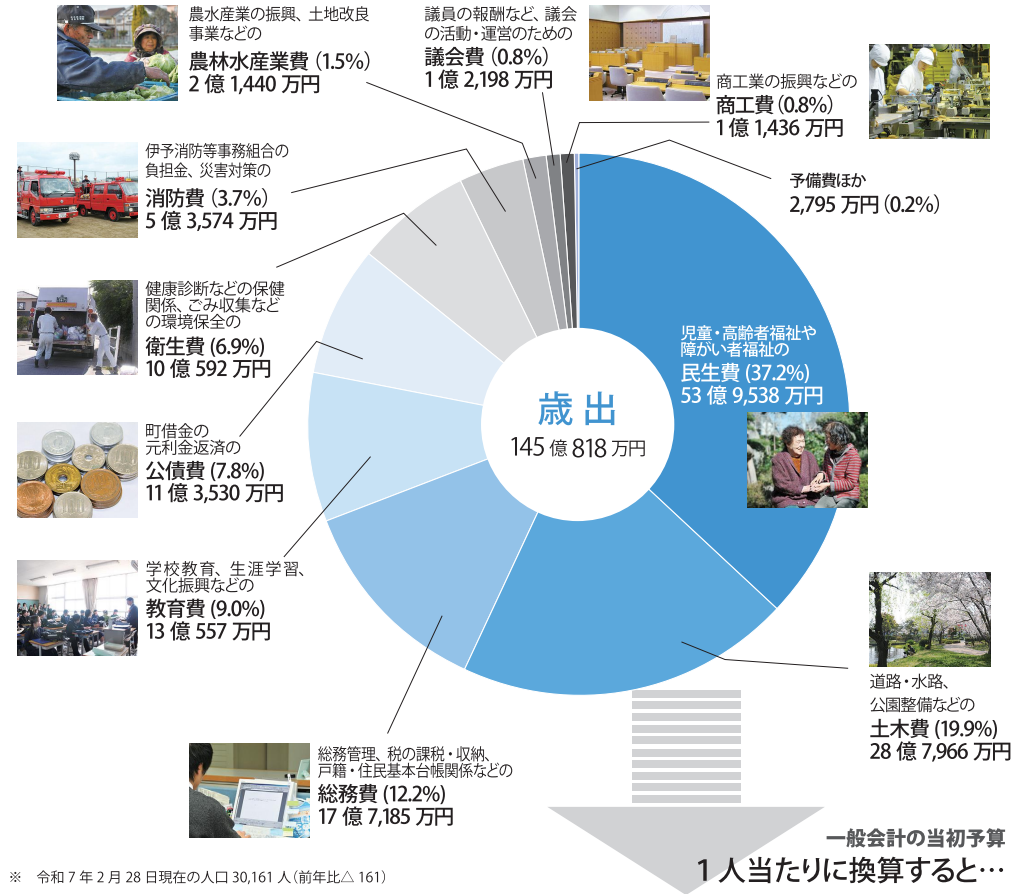
特別支援教育の充実・不登校対策

特別支援教育指導員の配置など 321 万円
学校生活支援員の配置 5,017 万円
不登校児童生徒支援員の配置 616 万円

退職教員を特別支援教育指導員として配置するほか、学校生活支援員の勤務時間を拡大するなど、子どもの状況に応じた支援を行います。また、全ての中学校にサポートルームと不登校児童生徒支援員を配置し、不登校対策を強化します。

145 億 818 万円 (前年比 13.3% 増)

※グラフ中1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。



※ 令和7年2月28日現在の人口 30,161人 (前年比△161)

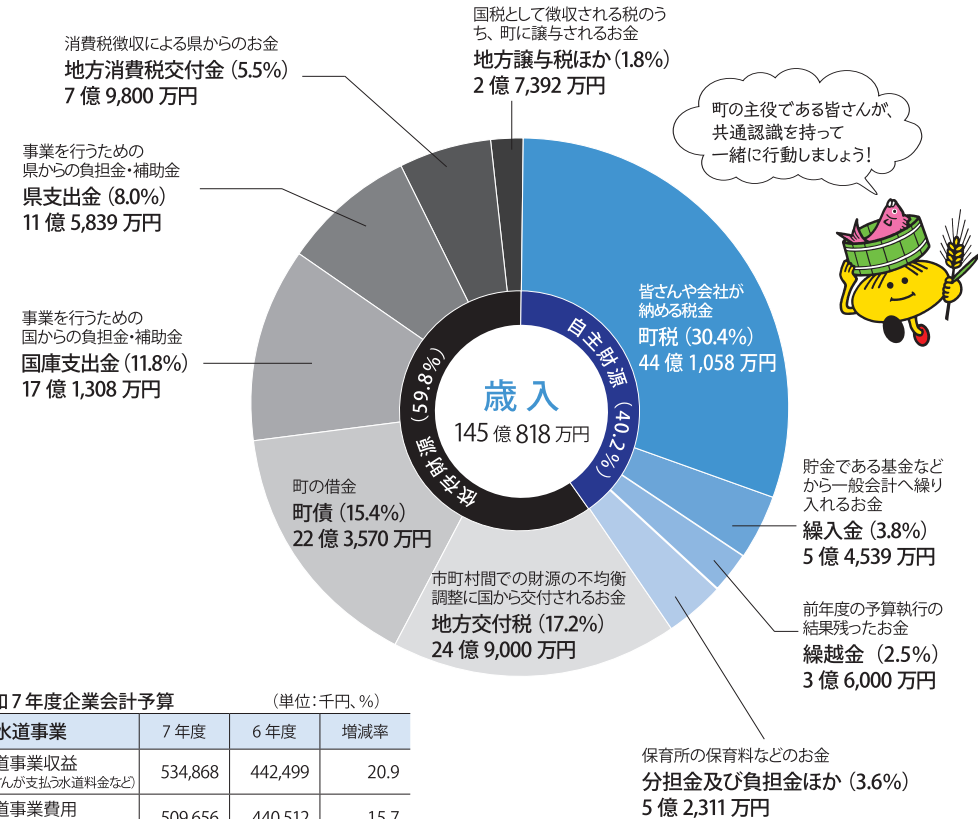
1人当たり 481,024円 ↑ 58,616円 up (前年比)	総務費 58,747円 (前年比 16,137円)	衛生費 33,352円 (前年比 △ 20,634円)	議会費 4,044円 (前年比 14円)
民生費 178,886円 (前年比 22,852円)	教育費 43,287円 (前年比 △ 1,008円)	消防費 17,762円 (前年比 806円)	商工費 3,792円 (前年比 21円)
土木費 95,476円 (前年比 39,681円)	公債費 37,642円 (前年比 1,650円)	農林水産業費 7,109円 (前年比 △ 1,015円)	予備費ほか 927円 (前年比 112円)

皆さんに知ってほしいこと

前ページで紹介したように、町はまちをよりよくするため、7年度に取り組むことや町の進むべき方向を決めています。そのためのお金のやりくりも、当初予算として次の通り計画済みです。ここでは、町がどんなやりくりをしているのか、一緒に確認しましょう。

●財政課財政係 (一般会計) ☎ 908-5110
保険課保険料係 (特別会計) ☎ 985-4227
上下水道課業務係 (企業会計) ☎ 985-4126

point



令和7年度企業会計予算	(単位:千円、%)		
●水道事業	7年度	6年度	増減率
水道事業収益 (皆さんが支払う水道料金など)	534,868	442,499	20.9
水道事業費用 (施設の維持管理や人件費など)	509,656	440,512	15.7
資本的収入 (借入金や補助金など)	758,392	2,527,266	△ 70.0
資本的支出 (施設の建設や水道管工事など)	944,071	2,713,655	△ 65.2

●下水道事業	7年度	6年度	増減率
下水道事業収益 (皆さんが支払う下水道使用料など)	576,697	519,851	10.9
下水道事業費用 (施設の維持管理や人件費など)	438,796	406,848	7.9
資本的収入 (借入金や補助金など)	279,460	335,886	△ 16.8
資本的支出 (施設の建設や下水道管工事など)	539,479	571,233	△ 5.6

令和7年度特別会計予算	(単位:千円、%)		
	7年度	6年度	増減率
国民健康保険特別会計 (国民健康保険の保険給付など)	2,945,317	3,025,183	△ 2.6
後期高齢者医療特別会計 (後期高齢者医療の保険料徴収など)	590,450	593,157	△ 0.5
介護保険特別会計 (介護予防や介護に関するサービス)	3,077,513	2,998,643	2.6
合計	6,613,280	6,616,983	△ 0.1